

馬場クラス短答マラソンスケジュール

日付	Lゼミ	短答ゼミ	年度別過去問	特許実案	意匠	商標	LEC過去問集ページ			
							条約1	条約2	著作権法	不競法
3月2日	商標4			過去問100問	過去問50問	過去問50問	P3-P42, P129-P. 150	PCTのテキスト	P. 207-P. 296	P. 323-P. 389
3月9日	特実8			過去問100問	過去問50問	過去問50問	P3-P42, P. 151-P. 182	P. 43-P. 128	P. 297-P. 320	P. 391-P. 448
3月16日	意匠5			予備日			P3-P42, P. 183-P. 204	PCTのテキスト	著不テキスト	著不テキスト
3月23日	商標5	出願1	R5, R4				P3-P42, P129-P. 150	P. 43-P. 128	P. 207-P. 250	P. 323-P. 422
3月30日	特実9	権利化後1	R3, R2				P3-P42, P. 151-P. 182	PCTのテキスト	P. 251-P. 320	P. 423-P. 448
4月6日	意匠6	その他1	R1, H30				P3-P42, P. 183-P. 204	P. 43-P. 128	著不テキスト	著不テキスト
4月13日	商標6	下三法	H29, H28				P3-P42, P129-P. 150	PCTのテキスト	P. 207-P. 250	P. 323-P. 422
4月20日	特実10	出願2	R5, R4				P3-P42, P. 151-P. 182	P. 43-P. 128	P. 251-P. 320	P. 423-P. 448
4月27日	意匠7	権利化後2	R3, R2				P3-P42, P. 183-P. 204	PCTのテキスト	著不テキスト	著不テキスト
5月4日	商標7	その他2	R1, H30							
5月11日		総合	H29, H28							
5月18日	短答試験前日									

1. 問題を解くのは四法は10問/1時間、下三法は20問/1時間を目安に「演習」→「解説」まで終わらせること
2. 標準的には30分～40分で問題を解く→解説で間違えたところ、自信がなかったところの確認を進める
3. 解説を一読し、直ぐに解らないのは付箋（第1色）をはる。1周目は「理解できない問題」をあぶり出すのが目的
間違えた問題にも付箋（第2色）を貼る。自身がなかったものでも貼っておく。
4. LECの問題集の青字部分だけで理解できるかを確認する
5. 四法の最初は、前のページから（総則は後でもOK）から1問飛ばしでとき、最後まで行ったら戻る
6. 年度別の指示は、過去問集で当該年度だけをピックアップして解く
7. 著不20問は前から順に解く。1問飛ばしで解いてもOK
8. 上記過去問の学習後、間違えた問題のブラッシュアップを行う
付箋（第2色）が貼られている条文の「これ問」を確認する。
関連する問題（特にこれポン）をざっと確認をする。
9. 短答ゼミ受講の場合は、併せて次回の短答ゼミの範囲のこれ問の確認をする（細かい学習範囲はゼミで指定）
10. 問題を解いたときは「2つのなぜ」を重視すること。特に「間違えた理由」を徹底的に潰す。
11. 不明な点はメールにて問合せしてください